

第9回 みえ県民意識調査 調査票(アンケート用紙)

■回答にあたってのご注意■

本アンケートは、紙(本紙)または、インターネットのいずれかでご回答ください。
インターネットで回答される場合は、以下のURLまたは、

右のQRコードから回答ページにアクセスしてください。
<https://questant.jp/q/M09?id=>



1 日ごろ感じている幸福感についておききします

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。(○は1つだけ)

とても												とても
不幸												幸せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点		

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 家計の状況(所得・消費)	8 趣味、社会貢献などの生きがい
2 就業状況(仕事の有無・安定)	9 家族関係
3 健康状況	10 友人関係
4 自由な時間	11 職場の人間関係
5 充実した余暇	12 地域コミュニティとの関係
6 仕事の充実度	13 政治、行政
7 精神的なゆとり	

問1-3 あなたの幸福感を高めるために**有効な手立て**は何ですか。次の中からあなたのお考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。(○は2つまで)

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 自分自身の努力 | 4 社会(地域住民、NPO等)の助け合い |
| 2 家族との助け合い | 5 職場からの支援 |
| 3 友人や仲間との助け合い | 6 国や地方の政府からの支援 |

2 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(1)災害の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(2)必要な医療サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(3)必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(4)犯罪や事故が少なく、安全に暮らせていると感じますか。	1	2	3	4	5
(5)身近な自然や環境が守られていると感じますか。	1	2	3	4	5

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとらわれず、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	5
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかなっていると感じますか。	1	2	3	4	5
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	5
(13) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	5
(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5

3 行動計画の指標についておききします

平成28年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」では、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標（県民指標）を設定しており、次の問3から問10の【 】内に掲げる施策については、県民の皆さんの実感や状況で成果を測っています。また、令和2年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画（仮称）」においても同様の指標を設定し、問11、問12の【 】内に掲げる施策について県民の皆さんの実感をおききし、成果を測っていきます。

次の問3から問12の質問それぞれについて、ご回答ください。

第二次行動計画の指標について

問3 【人権が尊重される社会づくり】あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問4 【あらゆる分野における女性活躍の推進】あなたは、あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問5 【多文化共生社会づくり】あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問6 【少子化対策を進めるための環境づくり】あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問7 【地域スポーツと障がい者スポーツの推進】あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(○は1つだけ)

※運動やスポーツの例:

- ・日常生活の中で意識して体を動かすこと(散歩、ぶらぶら歩き、ひと駅歩き、階段の昇り降り、自転車通勤通学、ストレッチ体操、ジョギングなど)
- ・屋外での活動(キャンプ、ハイキング、釣り、ゴルフなど)
- ・競技スポーツ(野球、サッカー、テニスなど)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1 毎日 | 4 週に1~2回 | 7 わからない |
| 2 週に5~6回 | 5 月に1~2回 | |
| 3 週に3~4回 | 6 運動していない | |

問8 【協創のネットワークづくり】あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|-----------------|---------|
| 1 している | 3 どちらかといえばしていない | |
| 2 どちらかといえばしている | 4 していない | 5 わからない |

問9 【農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出】あなたは、魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問10 【**広聴広報の充実**】あなたは、得たいと思う県の情報が、得られていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|----------------|---------|
| 1 感じる | 3 どちらかといえば感じない | |
| 2 どちらかといえば感じる | 4 感じない | 5 わからない |

第三次行動計画の指標について

問11 【**あらゆる分野における女性活躍とダイバーシティの推進**】あなたは、「男は仕事、女は家庭」のように性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------------|------------------|---------|
| 1 同感する(=考え方に賛成) | 3 どちらかといえば同感しない | |
| 2 どちらかといえば同感する | 4 同感しない(=考え方に反対) | 5 わからない |

問12 【**広聴広報の充実**】あなたは、県の広報活動により、県の情報が伝わっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|----------------|---------|
| 1 感じる | 3 どちらかといえば感じない | |
| 2 どちらかといえば感じる | 4 感じない | 5 わからない |

4 新しい概念であるSDGs、Society 5.0 についておききします

問13 あなたはSDGs(エスディーゼイズ)という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことがある |
| 2 少し知っている | 4 知らない |

○SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない」ことを理念とし、持続可能な社会を実現するため、2030年までに世界が取り組むことが求められている目標です。平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された2030 アジェンダにおいて定められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS SDGs の17の目標(GOALS)



※「持続可能な開発目標 カラーホイールを含むSDGsロゴと17のアイコンの使用ガイドライン」に基づき、白黒印刷用のロゴを使用しています。

問14 あなたはSDGsの17の目標のうち、どの目標の効果に期待しますか。期待する目標をすべて選んでください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 貧困をなくそう | 10 人や国の不平等をなくそう |
| 2 飢餓をゼロに | 11 住み続けられるまちづくりを |
| 3 すべての人に健康と福祉を | 12 つくる責任 つかう責任 |
| 4 質の高い教育をみんなに | 13 気候変動に具体的な対策を |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう | 14 海の豊かさを守ろう |
| 6 安全な水とトイレを世界中に | 15 陸の豊かさも守ろう |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16 平和と公正をすべての人に |
| 8 働きがいも 経済成長も | 17 パートナーシップで目標を達成しよう |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう | |

問15 あなたは、**Society 5.0(ソサエティ5.0)**という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことがある |
| 2 少し知っている | 4 知らない |

○Society 5.0の考え方

Society 5.0は、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、新たな社会を指すもので、国の「第5期科学技術基本計画」において提唱されました。先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、イノベーションから新たな価値が創造されることにより、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができる人間中心の社会「Society 5.0」をめざします。

問16 あなたがSociety 5.0の実現を期待する分野をすべて選んでください。(○はいくつでも)

- 1 医療分野(予防検診、ロボット介護、医療データの共有による最適治療)
- 2 防災分野(個人ごとの迅速な避難情報、物資の最適配送、救助ロボット)
- 3 教育分野(遠隔教育、学習履歴、自動出題・自動採点)
- 4 交通分野(高齢者などの移動支援、カーシェア、公共交通機関の組み合わせによるスムーズな移動、渋滞緩和、最適なルートの提供)
- 5 エネルギー分野(省エネ管理、多様なエネルギーの使用と環境負荷低減)
- 6 食品分野(食品ロス削減、嗜好や健康に合わせた料理の提案、在庫の管理)
- 7 その他()

5 健康づくりに関することについておききします

問17 あなたは、**健康づくりに**取り組んでいますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 取り組んでいる
- 2 現在は取り組んでいないが、今後は取り組みたい
- 3 以前は取り組んでいたが、もうやめてしまった
- 4 これまでも取り組んでいないし、これからも取り組まないと思う

問18 問17で、「1 取り組んでいる」に○を付けた方におききします。

あなたは、どのような**健康づくりに**取り組んでいますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 健康診断を受診する | 6 ストレスをためない |
| 2 健康づくりに対する知識を増やす | 7 十分な睡眠をとる |
| 3 適度に運動する | 8 食生活を改善する |
| 4 タバコをすわない | 9 地域活動(ボランティア、サークル等)に参加する |
| 5 お酒を控える | 10 その他() |

問19 問17で、「1 取り組んでいる」に○を付けた方におききします。

あなたは、**健康づくりに取り組んだ結果**、どのようになりましたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 体調が良くなった | 5 よく眠れるようになった |
| 2 体重に変化が出た | 6 仲間ができた |
| 3 血圧に変化が出た | 7 その他() |
| 4 ストレスが減った | 8 特にない |

問20 すべての方におききします。

あなたが**健康づくり**に取り組むために、**欠かせない**と考えるものは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 医師からの専門的なアドバイス
- 2 行政機関等からの健康づくりに関する情報
- 3 運動器具(テニスラケットやダンベル、運動靴等)
- 4 体重計
- 5 ウェアラブル活動量計 注)
- 6 身近な環境(ウォーキングコースやプール等)
- 7 時間的な余裕
- 8 金銭的な余裕
- 9 取り組むことで得する仕組み(健康診断を受診することで、ポイントがたまり、お買物券と交換できるなど)
- 10 一緒に取り組む仲間
- 11 その他()
- 12 特にない

注) 「ウェアラブル活動量計」とは、手首など身体に装着して、歩数や心拍数など日々の身体活動のデータを計測する機器です。

6 ご家族に関することなどについておききします

問21 あなたはこれまでに**結婚**をしたことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 未婚(結婚したことはない)
- 2 既婚・死別(結婚したことはあるが、死別した)
- 3 既婚・離別(結婚したことはあるが、離別した)
- 4 既婚・配偶者あり(現在、夫または妻がいる)

問22 現在、夫または妻がいない方(問21で「1」～「3」を選んだ方)におききします。

今後の人生を通して考えた場合、あなたの**結婚に対するお考え**は、次のうちどちらですか。(○は1つだけ)

- 1 いずれ結婚するつもり
- 2 結婚するつもりはない

問23 すべての方におききします。

あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子ども的人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数も記入してください。)

- | | | |
|---------------------|---|-------|
| 1 ()人くらいほしい(ほしかった) | | |
| 2 ほしくない(ほしくなかった) | 3 | わからない |

問24 すべての方におききします。

お子さんはいらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、同居しているか否かにかかわらず、記入してください。(「1」、「2」いずれにもあてはまる方は、両方に○をつけてください。「1」、「2」に○をつけた方は()に人数も記入してください。)

- | | | |
|--------------------|---|---------|
| 1 18歳未満の子どもが()人いる | 3 | 子どもはいない |
| 2 18歳以上の子どもが()人いる | | |

問25 すべての方におききします。

これまでの県の調査では、実際の子ども数は理想の子ども数より少ないという結果がでています。この理由として、あてはまると思うものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|----|------------------------------|--|
| 1 | 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | |
| 2 | 仕事と子育てを両立できる職場環境ではないから | |
| 3 | 子どもを育てる環境(保育所、学校など)が整っていないから | |
| 4 | 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | |
| 5 | 高年齢で産むのはいやだから | |
| 6 | 育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから | |
| 7 | 健康上の理由から | |
| 8 | ほしいけれどもできないから | |
| 9 | パートナーの家事・育児への協力が得られないから | |
| 10 | パートナーが望まないから | |
| 11 | 地域社会において子育てへの理解が薄いから | |
| 12 | その他() | |

さいごに、ご自身の現在のことについておききします

三重県全体の分析のためには、回答者お一人おひとりについて、以下のような情報が欠かすことができません。無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、個人の情報が特定されることは一切ございません。ぜひご協力ください。

問26 あなたの性別をお答えください。

性別

問27 あなたは現在、おいくつですか。

満

歳

問28 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯(ひとり暮らしなど)
- 2 一世代世帯(夫婦のみなど)
- 3 二世帯世帯(親と子など)
- 4 三世帯世帯(親と子と孫など)
- 5 その他()

問29 あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 農林水産業(家族従事者も含みます)
- 2 自営業、自由業(家族従事者も含みます)
- 3 企業、役所、団体などの正規職員
- 4 パート、アルバイト、派遣社員など
- 5 その他、収入のある仕事
- 6 学生(アルバイト等をしている方も含みます)
- 7 専業主婦、専業主夫
- 8 無職

問30 あなたの世帯全体の年間収入(税込み)はどのくらいですか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---|---------------|----|-----------------|
| 1 | 100万円未満 | 6 | 500万円～600万円未満 |
| 2 | 100万円～200万円未満 | 7 | 600万円～800万円未満 |
| 3 | 200万円～300万円未満 | 8 | 800万円～1,000万円未満 |
| 4 | 300万円～400万円未満 | 9 | 1,000万円以上 |
| 5 | 400万円～500万円未満 | 10 | わからない |

問31 あなたの住まいの地域はどちらですか。「1」～「5」の地域に○をつけてください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 北勢地域 | (桑名市・いなべ市・四日市市・鈴鹿市・亀山市
木曾岬町・東員町・菰野町・朝日町・川越町) |
| 2 | 伊賀地域 | (伊賀市・名張市) |
| 3 | 中南勢地域 | (津市・松阪市
多気町・明和町・大台町) |
| 4 | 伊勢志摩地域 | (伊勢市・鳥羽市・志摩市
玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町) |
| 5 | 東紀州地域 | (尾鷲市・熊野市
紀北町・御浜町・紀宝町) |

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、郵便ポストに投函してください。(インターネットでご回答いただいた方は、調査票の返送は不要です。)

ご回答いただいた内容については直ちに集計して分析し、県政を進めるための貴重な資料として活用させていただきます。

報告書は翌年度に公表し、県庁舎の受付などに配架するとともに、県ホームページにも掲載する予定です。

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/>

みえ意識

検索